

富士通マーケティングおすすめのテレワーク環境 まるっとテレワークパック ライトーリモートデスクトップ型ー

■ テレワーク環境の検討ポイント

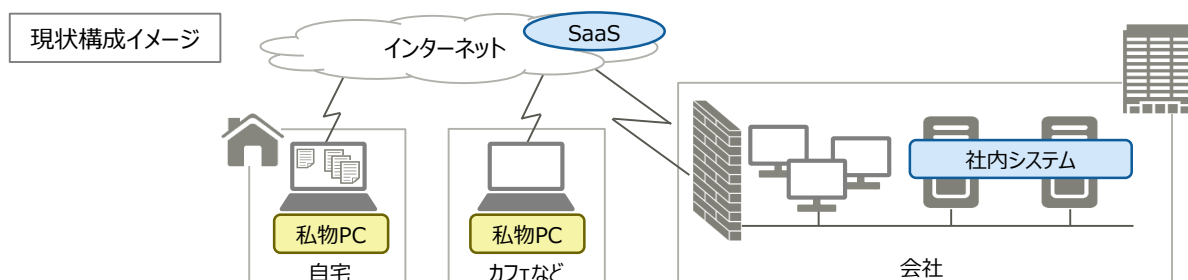
テレワーク環境を導入するにあたり、まず始めにテレワークで利用する「デバイス」と「システム」の検討が必要です。

この2点によって接続方法や、必要となるセキュリティ対策が大きく異なりますので始めに明確化することをお勧めします。

利用するデバイス	利用するシステム	最適な方法
持出PC	社内システム SaaS	リモートアクセス型
持出PC	SaaS	クラウドアクセス型
私物端末	社内システム SaaS	リモートデスクトップ型

■ 『リモートデスクトップ型』のテレワーク環境実現に向けた課題（お困りごと）

私物PCなど「私物端末」を利用し、会社にある「社内システム」や「SaaS」にアクセスする必要がある場合、『リモートデスクトップ型』がおすすめのテレワーク環境になります。



上記のような構成にて『リモートデスクトップ型』のテレワーク環境を実現するためには、下記課題（お困りごと）を考慮し検討を進める必要があります。

お困りごと①

私物PCで社内システムを利用したいが、会社NWに私物PCをつながせたくない

過去メールやOfficeファイルなど自席PCにもアクセスしたい

裏面の **解決策①** へ

お困りごと②

セキュリティ対策できてない私物PCは利用させたくない

私物PCでも紛失時は情報漏えいリスクがないか不安だ

裏面の **解決策②** へ

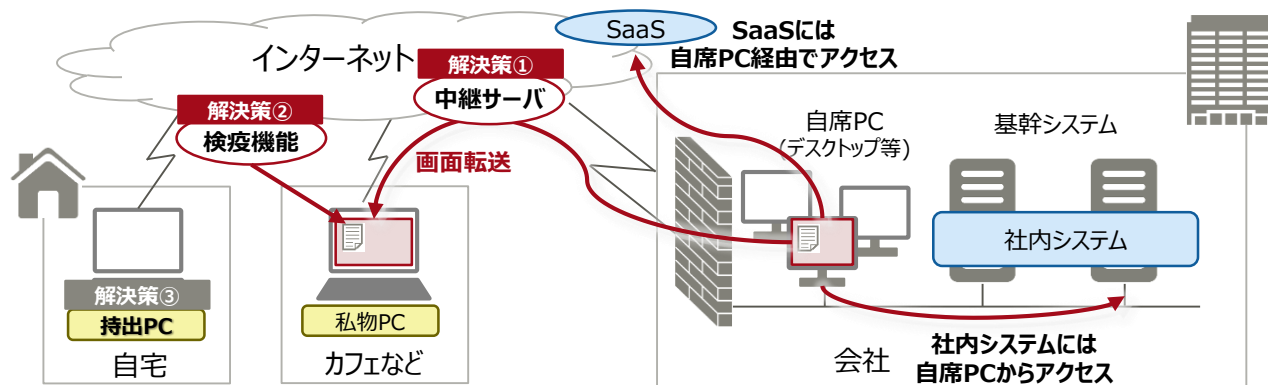
お困りごと③

会社の自席PCは持出せない（持出しPCもない）

裏面の **解決策③** へ

富士通マーケティングおすすめの『リモートデスクトップ型』テレワーク環境

『リモートデスクトップ型』テレワーク環境の構成イメージ



解決策① 遠隔から安全に会社の自席PCを操作 <画面転送>

Soliton SecureDesktop

- ・社内の自席のPCに簡単接続し画面転送で操作
- ・接続元PCにはデータ保存できないのでセキュリティも安心
- ・デジタル証明書による強固な端末認証

<参考価格>

年額 ¥150,000 / 10ID〜

- * 別途初期費用30,000円が必要
- * 社内の自席PCは電源ONが必須
- * ユーザ課金

RemoteView

- ・社内の自席のPCに簡単接続し画面転送で操作
- ・接続元PCにはデータ保存できないのでセキュリティも安心
- ・ソフト不要で接続するWebビューアー機能も提供！
- ・オプションで自席PCの電源ONするWoL(Wake on LAN)専用装置も提供可能

<参考価格>

年額 ¥120,000 / 10ID〜

- * WoL(Wake on LAN)専用装置はセグメント単位に必要 ¥36,000/台
- * デバイス課金

解決策② 検疫機能で私物端末のセキュリティ対策状況を可視化 <検疫機能>

BSTS 資産管理

- ・検疫機能により接続する端末のウイルス対策／パッチ適用状況等を把握しセキュリティ事故を防ぐ
- ・端末紛失時は情報漏えいの観点からリモート消去も可能

<参考価格>

年額 ¥108,000 / 20ID〜

- * 月額450円/ID
- * 最低利用IDは20ID
- * 追加は10ID単位

解決策③ 圧倒的な軽さと最高のモビリティ、超軽量モバイルPC <モバイルPC>

13.3型ワイド ウルトラ・スリムモバイル フルHD液晶

LIFEBOOK Uシリーズ

- ・持ち運びも楽々の超軽量約777g、約15.5mmのボディ
- ・手のひら静脈センサー搭載可能、Password漏えいの心配不要
- ・外出先でも充電なしで約9.5時間*使用可能

*標準バッテリー搭載時。JEITA/バッテリー動作時間（Ver.2.0）に基づいて測定

→導入後は『リモートアクセス型』テレワーク環境のご検討へ



<参考価格>

標準構成 ¥229,800/台〜

*カスタマイズについては別途お問合せください

お問い合わせ先

お客様総合センター 0120-835-554

受付時間 9時から17時30分まで（土日、祝日及び年末年始を除く）

株式会社 富士通マーケティング

東京都港区港南2-15-3 品川インターシティC棟 〒108-6207

http://www.fujitsu.com/jp/group/fjm/

◆記載の企業名、商品名は各社の商標または登録商標です。

◆このカタログは2020年7月現在のものです。仕様、デザインは予告なく変更することがあります。